



史話
市よやま
まぼろしの茨曾根城

市民の広場

茨曾根城は「平城にて当時大沼を要害にせし堅城なり」(温古の環)と伝承される。関根家文書「享保十七年茨曾根祖踏色書上帳」に「此外旧跡古城跡古館跡・言伝有之」との伝承を記し、村上謙へ報告。(1)同家に伝わる屋敷絵図が広い敷地の周囲を堀で廻らした館の様式を思わせること。(2)同家は元龜一年に茨曾根に土着し、謙信に奉仕し、年貢を納め、のち三条城主配下の中使(軟輪稲草の職)の役職についていたこと。(3)かつての茨曾根の地勢は「温古の環」に符合。このようなことから、同家は安堵を受ける一方、軍事的役割の一端をにない、また城館のような様子であったことから後世に城といわれるにいたったのではあるまいか。



文…木下牛太郎
絵…伊藤栄一

一足お先に春の香り

大地を埋めつくした雪もすっかり消え、つくしやふきのとうが顔をのぞかせる。野に咲く花のつぼみはまだ固く、本格的な春の訪れを待っているようだ。下八枚の水沢東司さんのハウスを訪れる。ここだけは、一足早く春の香りでいっぱい。しゃくなげ、アザレアなど約15種類の花を咲かせる。昨年高校を卒業し、農業の道を選んだ正行さんは、「花に囲まれての仕事は楽しいですよ」と、しゃくなげを手にしながらいきいきと語っていました。

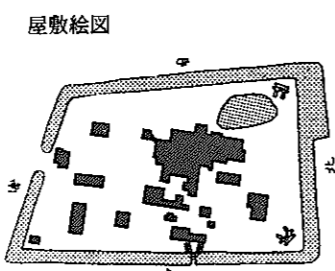
市民文芸

川柳
出来ていたのかと許した早合点
愚知の種時いたが悔えている波紋
民謡にこの橋があり増す情緒
いやな酒飲まされ笑いの種となり
種を売る人あり腹貸す女あり
縁談の橋かけ両家丸く行き
渡し舟消えてモダンな橋が出来
中立の風を撰らない奴唄
揉めごとの種は気軽に押した判

田尾 腕時計1白井、このほか自転車一台があります。
高橋祐四雄 吉川 彰
吉川末吉 山岡フミ 大井幾雄 保科盛広 中村尚治 成田吉子 岡村 清 今井七郎 長井徳市
吉川末吉 山岡フミ 大井幾雄 保科盛広 中村尚治 成田吉子 岡村 清 今井七郎 長井徳市

季節だより

野菜のゆで方
春野菜が出回ってきました。さて水からゆでるのか、湯に入れてゆでるのか……。新米主婦は迷いがちです。
原則として、水からゆでるものは、根菜類、芋や豆など。ジャガイモは、水にさらしてからゆでます。
煮たつた湯でサッとゆでるのは、青い葉もの。
アツのある野菜は、湯の中に酢を少し加えます。ゴボウやハスがそうです。
食卓に季節の香りを並べては、



たこと。(3)かつての茨曾根の地勢は「温古の環」に符合。このようなことから、同家は安堵を受ける一方、軍事的役割の一端をにない、また城館のような様子であったことから後世に城といわれるにいたったのではあるまいか。
「そんなにな争ったとて、つまらぬから、ぼくがうまく分配してやろう」と
「まず、さき三十文、しぎ四十文、はと八十文、あとはありこのもうけ」といって、あなの中へかれました。



俳句

紅梅に余念なき背を丸めつつ
人形の腫春愁の灯にうるみ
人形を捨ててむずかる日永かな
手造りの雛人形を愛でて観る
人形と無心で遊ぶ子春の虹
肌を這う汗知りながら雪おろす
淡雪が子の抱く人形の髪に消え
土乾く匂いや春の村音請
春愁や人形離さず泣きじゃくる
歴史柱にダッコ人形の凍てついて
歩き出すチンチン人形春の縁側
春の陽に人形片手に孫の守り
春祭り子ども待つよ晴れ姿

田尾 腕時計1白井、このほか自転車一台があります。
高橋祐四雄 吉川 彰
吉川末吉 山岡フミ 大井幾雄 保科盛広 中村尚治 成田吉子 岡村 清 今井七郎 長井徳市

ぼくのおばあちゃんは、とても元気です。
おばあちゃんは毎日、店ばんをしたり、編みものをしたりしています。この前、ぼくのチョコキを編んでくれました。
あたたかくなると、畑にも行きます。
【おばあちゃんの話】 学校に行く前までは、とてもヤンチャでしたが、いまはとても素直な子です。
写真は、意司くんとナミエさん(60歳・新飯田新町)



編みものが好きなおばあちゃん
新飯田小学校2年 小林 憲司



川柳でうるおいのある人生
白根川柳文芸会
3月16日、厚生会館に県下のトップクラスの川柳作家を集めて第3回白根川柳大会が開かれました。同大会で、長井徳市さんの「子が渡る橋げたとなる父と母」が、みごとに天位賞に輝くなど、白根川柳文芸会の人たちの活躍が目まします。
よくも、これまで成長した同会。その道のりは、苦勞の連続だったのです。
昭和45年ころ、五人の仲間がスタート。雑誌や新聞を手さぐりに、作品をつくるのが精いっぱいでした。
折から花岡増男さんが県下川柳大会で特選を、高橋祐四雄さんが県芸術祭賞にと、会員がぞくぞく受賞しました。
さらに仲間をと、昭和50年1月23日、同会を結成し、会員も25人と大世帯に躍進。毎月第3

水曜日に定例会を開催、3か月に1回ユニークな句集を発行するなど、意欲的な活動を進めています。
高橋会長の話では「山岡フミさん、吉川彰さんが成長株のトップ」と、期待の人がいっぱい。入会のお問い合わせは、今井七郎さん(☎05605) へどうぞ。
吉川 彰さん
頭の体操のつもりで入会しました。紙とえんぴつだけでよく経済的な趣味だと思っています。作句に苦勞していますが、快心の一句が浮んだときは、うれしくて思わず大きな声を出してしまいます。